THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

THE Y'S MEN'S CLUB OF OSAKA NAKANOSHIMA Y'S WOMEN

大阪なかのしまワイズウィメンズクラブ

"To acknowledge the duty that accompanies every right"
「強い義務感をもとう、義務はすべての権利に伴う」

C/O OSAKA YMCA, 1-5-6, Tosabori, Nishi-ku, Osaka 550-0012 Japan

MOTTOES（2021-2022）
国際会長主題：“Y's Men with the World”「世界とともにワイズメン」
アジア会長主題：“Make a difference beyond the 100th”「100 年を超えて変革しよう」
西日本区理事主題：“Challenges for the future”　「未来への挑戦」
中西部部長主題：”Love your neighbor as yourself!”「隣人愛を実践しよう！」
クラブ会長主題：「ずっと一緒に！・・・新しい仲間を見つけつつ」

Monthly Bulletin
第 299 号
2021 年 12 月

聖書のことば

天使は言った。「恐れるな。わたしは、民全体に与えられる大きな喜びを告げる。今日ダビデの町で、あなたがたのために救い主がお生まれになった。この方こそ主メシアである。・・」

ルカによる福音書2章10-11 節
選者　江見　叔子

12 月例会プログラム

日時：2021 年 12 月 11 日（土）14：00～16：00
場所：大阪 YMCA 土佐堀会館 及び Zoom

司会　山佐亜津子

1. 開会点鐘　保田　圭子会長
2. ワイズソング：奏楽のみ
3. 聖句朗読　江見　叔子
4. ゲスト、ビジター紹介　保田　圭子会長
5. 連絡・報告・ニュース
6. 卓話 ***「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」***
   溝口　誠 さん（京都トゥービークラブ）
7. お誕生祝い
8. ニコニコ献金　ドライバー
9. YMCA の歌
10. 閉会点鐘　保田　圭子会長

例会当番（C）　受付当番（B）

11　月　統　計

第１例会出席者数		例会出席率		B　F　統　計			
メンバー	13 名	出席者	13 名	日本	50 g	累計	1004 g
ビジター	2 名	メイキャップ	1 名	外国	2 g	累計	78 g
ゲスト	名	合　計	14 名	現金	円	累計	円
コメット	1 名	在籍者	14 名	提供者：	今井　杉浦　武井		
合　計	16 名	出席率	100 %				

11 月例会報告

「留学生 何かお手伝いできますか？」

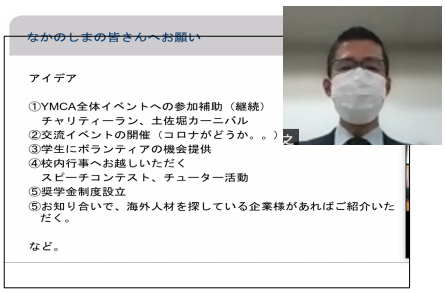
今井　利子

11 月 13 日（土）定刻２時から、武井さんの司会、保田会長の開会点鐘で 11 月例会が開会されました。今月もハイブリッドで、江見、國友、吉岡、たんぽぽＣの小原さんがZoomでご出席。またビジターに、牟中西部長といつも元気に美帆コメットも色を添えてくれました。まず会長あいさつで、吉田直前部長に国際からエルマークロー賞を頂いた嬉しい報告があり、メンバー全員で拍手をおくりお祝いしました。

また部長から新事業のフレイル予防とクリーン事業のお誘いで 11 月 27 日（土）に是非と。１月の中西部新年会、２月の部会とメネット会の案内がありました。吉田さんから、宝塚クラブ主催のチャリティ市民クリスマスの案内、杉浦さんから、みかんのジャム作りにお手伝いをとのお誘いなど、さまざまな報告、案内がありました。

今日は、のびのびになっていた古谷佳之担当主事の卓話です。長引いたコロナ禍の今、留学生はどう過ごしているのでしょうか？ 長いコロナ禍のため、色んな事で困っているか、何かお手伝いできることはないか？と案じつつ聞き入りました。

まず、「外国人留学生とは？」との定義から始まり、大阪 YMCA の外国人受け入れ対象学校の組織についての説明がありました。コロナ禍で、オンライン等のため集まる機会が少なく、日本語によるコミュニケーション不足を感じたり、視野が狭いと思うこともあるそうです。最後に「なかのしまの皆さんへのお願い」として、古谷さんから６つのアイデアが提言さ



れました。
　話はつきない思いでしたが、世界の若者に向けてYMCAの使命の大きい事の一部だと思いつつ、世界の役に立つ、世の中の人が倖せに暮らせる様に進んでくれたらと祈りつつ、例会報告とします。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

他クラブ訪問記

大阪茨木クラブ 10 月例会

藤井　弥生

　10 月 12 日（火）大阪茨木クラブの例会、クリエートセンターで 19 時から始まりました。司会の方が開会時 9 月にご逝去された吉田清三ワイズを偲んだ黙祷が行われました。野田会長の開会点鐘のあと久しぶりのお食事つきの例会、感染に気をつけながら楽しくおいしいお弁当をいただきました。
　お話は「茨木まちみレポーター」向井義雄様の市民レポーター活動から感じた茨木市の魅力。2015 年から始まった、「茨木がすき！」「茨木の魅力を発信したい！」と市内外から集まった人たちで構成された PR チームです。2020 年度は 16 名で男性４名女性 12 名のレポーターが活動されました。一般市民の目線で自ら感じたり見つけた魅力を発信。
　向井さんがレポーターに応募した理由。まちみレポーターの募集を知ってなにか我が町に貢献したい、と思ったそうです。まちみレポーター　鉄の（！？）掟があるようで　１：記事の頭にタイトルをつけるべし　２：記事のどこかに自分の名前を入れるべし　３：1 記事あたりの文字数は４００字程度にすべし　４：「#茨木まちみレポーター」「#次なる茨木へ」という２つのハッシュタグをつけるべし　５：写真は５枚程度で、それぞれに説明をつけるべし　６：投稿は一人当たり月３回までを守るべし　だそうです。
　記事のテーマ「グルメ」カフェの紹介が多い。おしゃれな印象のお店がたくさん。「地域情報」市内でのイベント、市役所・公共施設の案内や職員さんへのインタビュー。「文化」市に縁のある川端康成・富士正晴関連や音楽コンサートや文楽公演などの紹介など。町の魅力を探す時のワザ（？）は、テーマを持つて歩く、ルートを変えてみる、逆回りしてみる、見えなかったものが見えてくる、のだそうです。私もこのお話をお伺いして、住んでいる堺市の泉北の「まちみレポーター」も楽しそうだなあと思いました。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

中西部 EMC 事業推進委員会に出席して

鳥居　翠

　2021 年 10 月 27 日に大阪 YMCA10 階の会議室で中西部の EMC 事業推進委員会が開催されました。大阪クラブの牟部長をはじめ 7 人の出席でした。（私はすこし遅れての参加でしたが…）
議題として
【1】推進委員会の役割について
【2】推進委員会の組織イメージ
【3】SNS について
【4】講師バンクについて
【5】入会候補者リストについて
【6】EMC 事業計画書について
などなどがあげられました。
　推進委員会の役割は言わずもがな会員拡大の施策を企画し他クラブと情報共有すること。これは理解できました。ただ、組織イメージというところになると中西部の中で似たような会が増えているように感じました。EMC は会が継続していくためには大切なことだというのは重々承知なのです

が、似たような会が増えるだけでは同じ人間が複数の会に顔を出すだけで結局意味をなさないのでは？と感じています。
　また、SNS では Facebook・Instagram・Twitter などを積極的に活用しよう！というお話もでてきました。最近のニューノーマルスタンダードに乗っているとはいえ、せっかく作っても Y's を知らない方に見てもらう状況をいかに作るか、というところまで詰めなければ結局作っただけで EMC の意味をなさずメンバーだけが見ているという状況にならないでしょうか？
　講師バンクも非常に良い案なのに宙に浮いたままというのがなぜか？ということも考えなければならない重要な案だと思いました。あれこれ新しいことに手を出すのではなく、今一度既存のシステムなどのいい点問題点を洗い出すのが先決かなぁと会議を通じて思いました。
　Y's に入会したいと思う動機。続けたいと思う意義。達成目標などなど新規会員獲得って本当にすべてがきちんと合致しないと無理です！　皆様のご協力よろしくお願いいたします！！　まずは自クラブのメンバーを 20 名に近づけるようにどないするかを考えたいです。

◇12 月お誕生日の方◇　*Happy Birthday*
藤好　基子　11 日　　山佐亜津子　13 日
藤井　弥生　28 日

ミャンマーに思いを寄せて【6】

杉浦 眞喜子

前回は初めてミャンマーへ行った時のことをお話しましたが、その後私は３回ミャンマーへ行きました。２回目は 2000 年４月「なかのしま号」の贈呈式出席のためヤンゴンの MCC（ミャンマーキリスト教協議会）を訪問、３回目はその年の暮れ、大阪 YMCA とマンダレーYMCA のパートナーシップ締結式出席のためマンダレーへ、そしてその 10 年後（2010 年）その締結 10 周年記念の式典参加のため、マンダレーとヤンゴン訪問が ４ 回目です。「なかのしま号」贈呈のことは後ほど詳細を述べたいと思いますが、未だ現役バリバリ（？）の時でしたので、１泊２日の超短時間訪問、３回目も同様で２泊（ヤンゴン１泊、マンダレー1 泊）の短時間滞在でした。４回目は、リタイアした年で、やっと比較的ゆっくりとした６日間の訪問となりました。

と、最後の訪問からでももう 11 年もたっていますので、その間のミャンマーの近代化の速度はすごいものでしょうが、その前私が初めて行った時から最後に行った時までの 10 年余りの間でも、特に都会の変化は驚くべきものでした。最初に私が異様に感じたヤンゴンの通りには、きれいな乗用車がどんどん走り、３度目の訪問時には、空港への車の渋滞を心配しなければならないほどになっていました。

しかし、都市と地方の格差は大きかったと思います。私たちがマンダレーに行った時よく訪れたタダイシェ村は、マンダレーから車で１時間ほどマンダレーYMCA のチャイルドケアセンターがありましたが、2010 年暮れの時点では未だ電気が通じていませんでした。　それから数年後私はこの村出身で神戸の PHD で保健衛生の研修を受けていた若い女性のお話を聞く機会がありましたが、その時はタダイシェ村には電気が通っていて、村の人々の中に高血圧や、高脂血症などいわゆる成人病の人が出てきつつあること、そのため彼女は、帰ってその予防のための働きをしたいと語ってくれました。

「私と思い出の『おさらい会』」

國友　朝子

私は幼い頃からお琴を習っていました。別に好きで習っていたのではありません。祖母が師匠をしていたので逃れられなかったということです。うちでは年中チントンシャンとかコロリンシャンとかの、端から見れば粋な音がしており、おしゃれな弟子さんたちが出入りしていました。

お稽古はイヤだった。「稽古でっせ。座りなはれ」と言われると思いっ切りブスっとして座ると言うような塩梅で全く身につかないお稽古でした。今となれば残念かな？と思います。

１年１回の「おさらい会」は楽しみでした。なぜなら何年かに一度は着物を誂えてもらえましたから。「おさらい会」の当日には着付師のおばさん、この人は髪を束髪に結い、大きく抜いた襟足にはおしろいを薄く塗ってとふだん見たこともないようないでたちです。化粧をしてくれる人もいます。稽古友達や私のような子どももその日はお化粧をしてもらえるのでした。鬢付け油を手のひらで温め、ゆるんだところを下地として肌に延ばし、その上に刷毛でたっぷり水おしろいを延ばします。ひゃあ！と言うほど冷たいおしろい。それをぽたん刷毛でトントンと肌になじませる。子どもには面白い体験です。おちょぼ口に紅を塗って、おしろいは手の甲にもぬって、爪にはこれまた紅、その後は右へ左へくるくる回されて着付けをしてもらう。何歳くらいまでこんなことをしてもらっていたのか、すっかり忘れてしまいました。友達やボーイフレンドを呼んだりして、この日ばかりは日頃のブスはなりをひそめ、おしとやかに対応していたようです。

芸事として何一つ身につかなかったけれど、おさらい会は忘れることのない遠い思い出です。

懐かしい元メンバーの方からのお便り

大岸　弘子　さんより

なかのしまのみなさま

みなさまお元気でお過ごしのことと思います。毎月ブリテンをお送り頂き嬉しく拝見し、皆さまのお顔を思い浮かべています。Zoom 例会、ブリテン発行は“すごいことや！”と大拍手です。「ミャンマー」記事は懐かしくて時の流れを感じています。

山地和家子さんの召天は、８月に教会で「YWCA」の方から伝わりました。眞嶋克成さん（元 YMCA 主事）と、故人の長年の至る活動から多くの人々と“つながり”“広がり”のあった思い出話しを交わし偲びました。

松下広子さんの近況ですが、ずっと面会許されず、携帯不通なので、９月に義妹さんに伺いましたところ、今年３月に骨折入院、手術受け、半月で退院されました。現在、施設でお元気の様子とメールがありました。解除を待ちおたづねしたいと思っています。

私事ですが、自粛期間中は読書三昧で、音楽も弾いたり、聴いたり楽しみました。　又通院医の奨め“歩き”を日々実行し、足試しの遠出に昨年に続いて今夏も「箕面の滝」へ独り往復がんばりました。来年はどうかな？　４月から「スマホ」に変え、東京の長男、孫たちと「ライン」でつながり、“安心度 Up”、キカイに弱い“脳トレ”になっています。

コロナ禍でも大切な例会が行われ皆さま楽しく活動が続きますようにお祈りしています。

いつか土佐堀にお邪魔させて頂きたいと思っています。

大岸　弘子

ニコニコ献金 11 月 15,515 円

〈ニコニコメッセージ〉 ― 11 月 ―

☆ ハイブリッド例会に参加させて頂いて画面越しでも皆さんの様子がはっきり伺えました。とても嬉しかったです。そして“留学生の今”コロナ禍でのコミュニケーションの取り方の工夫を一緒に考えたいと思いました。
（東京たんぽぽクラブ　小原史奈子）

☆ 大阪 YMCA の属します留学生の実情を詳しく聞く事ができ、感謝致します、今期は、中西部各クラブが追加支援を計画しています。宜しく願います。
（中西部部長 大阪クラブ 牟大盛）

☆ くわしい古谷さんのお話に感心したり少し心配したりしました。でも若い人は何時の時代 にも苦労して一人前になります。 私たちは出来る応援したいと思いました。
（今井）

☆ ズームは便利だけどやっぱり会いたいね、その日が早く訪れるように。（江見）

☆ たんぽぽクラブから小原さんが出席してくださってとても楽しかったです。Zoom といえども笑顔も見えるしお声も聞こえる、嬉しい限りです。ほんとに現実にお会いできる日が待ち遠しいですね。（國友）

☆ たんぽぽの小原さんが Zoom で参加して下さり、うれしいですね！古谷さんのお話を伺い、留学生について改めていろいろ考えさせられました。（杉浦）

☆ 20 年余り、美帆と二人で呑気に暮らしていましたが、いかに周りの方々に助けられて、生活していたか気づいた。息子と同居して彼の家族のために、愛情を注ぎ、寄り添っていこう！心に誓い、老婆が動き始めました。（武井）

☆ おにいちゃんの家にひっこしをしました。まいにちたのしいです。（武井美帆）

☆ 11 月の例会 2 時に間に合うように、10 時から 12 時までの手話講座を 11 時の休憩時で早退してきたのに、少し遅れ聖句朗読に間に合いませんでした。残念！
（藤井）

☆ 令和３年３月 30 日に、３人目の孫（女の子）が生まれました。産前産後に何も手伝うことが出来ませんでしたが、長男夫婦は二人で乗り切っています。やっと先日会いに行き、重さにビックリしながら対面し幸せな時間を過ごしてきました。（嬉しすぎて夫も私もちゃんと抱っこしてる写真が一枚もありませんでした）（藤好）

☆ ようやく海外からの入国制限が緩和されることが決まりました。早く留学生が来られるように。（古谷）

☆ また思いの多い 11 月になりました。私はなんか 11 という数字に縁が深いのです。11 月例会も無事終わりました。今回はたんぽぽの小原史奈子さんも zoom で入ってくださり、うれしかったですね。（保田）

☆ 久しぶりに例会にリアル参加できました。リモートも便利ですが、皆の生の声や表情やこころの動きに直接触れられるのはやっぱりリアルですね。（山佐）

☆ 今月の例会卓話は大阪 YMCA・日本語学科の STAFF として勤務されて苦労されている様子でした。留学生も就学後の就職先や進学先も苦労されている様子でした。
（吉岡）

☆ 古谷さんの卓話、留学生スピーチコンテストを聞き、私たちの応援・支援の方法を考え直す必要を感じました。コロナ禍の自粛により活動の幅が制限され、無力さを感じていた私たちワイズですが頑張っている若者と共に、もう一度頑張ってみませんか。（吉田）

☆ 一つ集中すると一つ忘れている、今日はバッチ忘れました。しょっちゅう見かけているのに今日は「ヤマダ電機」という名がどうしても出てこなかった。（和田）

YMCAニュース

★第 336 回早天祈祷会

日時：　2021 年 12 月 17 日（金）7：30～8：15
※朝食会はございません。
証し：　金(キム)　智(チ)重(ジュン)さん（大阪 YMCA 会員）
場所：　大阪 YMCA 会館　10 階　チャペル
※新型コロナウイルスの感染状況により、中止の可能性があります。

★第 26 回大阪 YMCA チャリティーラン 2021 開催のお知らせ

日時：　2022 年 3 月 20 日（日）
受付会場：　花博記念公園鶴見緑地　パーゴラ広場
お問い合わせ：大阪 YMCA チャリティーラン事務局
TEL：06-6441-0894　FAX：06-6445-0297
MAIL：chari-run@osakaymca.org

大阪 YMCA クリスマス献金にご協力をお願いします！

＊国際協力募金
＊個別支援プログラム支援金
＊国際奨学金支援金
＊国際協力活動支援金
＊青少年育成活動支援金

【期限】2021 年 1 月 31 日（日）まで
【お問合せ】お近くの YMCA またはクリスマス献金事務局
（TEL: 06-6441-0894）

11 月第 2 例会報告抄

日時：2021 年 11 月 17 日（水）19 時～
場所：Zoom にて
出席者：12 名

1. 「2022 中西部新年会」について、基本的なことの確認し、Zoom ハイブリッドになった場合、その他赤字が出た場合は、なかのしまが（基本ファンドより）負担することを確認。
2. 次期中西部長より要請のあった主査については、藤好さんを「地域奉仕・環境事業主査」として推薦することとした。
3. 「メネット国際献金」として、1 万円を西日本区に送ることとした。
4. 2 月 23 日に DBC 例会をという京都トゥービークラブよりの提案を受け入れ、内容は基本的に先方に任せることとした。
5. センテニアルとの合同例会も後半、いずれかの月に持つことを確認した。

編　集　後　記

Merry Christmas! と高らかに言いたいところですが、どこかでそんなにはしゃいでいいの？という思いも。南アフリカで新たな変異株が・・とか。でもしっかり状況判断しつつも，希望を持って新しい年への歩みを進めたいですね。